

# 年頭のあいさつ



理事長 久喜邦康  
(1月4日 於 福祉女性会館 談)

新年明けましておめでとうございませう。

旧年中はシルバー人材センターの役員及び職員におかれましては、それぞれの事業にご尽力いただきまして、大変良い成績があげられたことに感謝申し上げます。

私は毎年恒例となっている礼所23番音楽寺で日の出を迎えまらうと、きれいな日の出の写真が掲載してあります。ほんとに穏やかな正月だったなと思います。手を合わせて、この穏やかな1年を送れるようにと願ったところでございます。

本年は5月に平成から新元号に変わる節目の年となりますが、このような中とかくミスが起りやすい時であります。二重、三

重のチェックを行い、それぞれの業務をこなしていただくことをお願いいたします。

本年秩父市では、三大事業に取り組んでまいります。その1点目に、旧秩父セメント第一工場跡地内に大型企業が来られ、まだ空いている場所にも更に呼び水として企業に来ていただくため、国道299号と140号を繋ぐ新設の市道を設置し、企業誘致をさらに進めます。

2点目に、電気の地産地消で、秩父地域で作られる電気がよそに行き、また買い戻して使うのは不効率であり、秩父地域内を循環させることで再生可能エネルギーの地産地消を目指します。3点目が、森林関係で、市有林を含めた民間林を上手に使い、森林の整備、秩父産木材の利用促進を図ります。以上3つの政策を柱に組んでまいります。

秩父のお年寄りが非常に元気で活躍しております。そういう方々が安心して、地域で住み続けられるよう頑張っていたいただくことをお願いし、そしてまた、シルバーの方々とも去年は意見交換し、それぞれの思いもわかっております。会員の方々の利益になるよう私を含め頑張っていくましよう。

シルバー人材センターの皆さんにとつて素晴らしい一年でありますこと、そして何よりもご自身の健康に十分注意していただくとともに、シルバー人材センターの発展を祈りながら、年頭のあいさつといたします。

## 配分金支払証明について

毎年発行している配分金支払証明書(平成30年1月から12月までに就業された方だけに発行)は、後日改めて郵送いたします。なお、証明書は再発行できませんので、取り扱いは十分注意してください。

## 相談で来所の際は電話を

会員が事務所に相談で来られた時に、担当職員が不在で話が出来ずに、帰るといふケースを良く見かけます。無駄足にならないためにも、事前に電話を入れ、在席を確認しましょう。



また、電話の相手が会員か、お客様か分かりにくい場合があります。事務局に電話する場合には、「会員の〇〇です。」と名乗ってから用件を話しましょう。

## 新会員紹介

次の方たちが新しく仲間になりました。よろしくお願ひします。(敬称略)

- |     |       |       |
|-----|-------|-------|
| 十一月 | 辻村 正明 | 大越 長子 |
|     | 小林 和夫 | 大川 勇治 |
|     | 山中 直忠 | 新井 和子 |
|     | 坂本 保  |       |
| 十二月 | 児玉 清子 | 金井 悦子 |

## 職員紹介

1月1日付で次の方々各事務所に勤務しております。また、吉田事務所に勤務していた「関根千恵子」は1月1日付で本部事務所に異動しました。よろしくお願ひします。



荒川事務所  
井上 侑美



吉田事務所  
梅津有香里



吉田事務所  
坂本 功

## 手芸班活躍

介護予防を目的として、都内にある会社からお手玉600個の発注をいただきました。

会員の交流を目的に、サークル活動をしている手芸班で受注し、無事期限内に納品することが出来ました。

宮崎班長は、趣味が仕事に繋がってよかったと語っています。



手芸班作成のお手玉

## フレイル予防教室開催

埼玉県シルバー人材センター連合が中心となって取り組んでいる、会員の就業の場を広げ、高齢期の健康管理のためのフレイル予防教室を、秩父市シルバーでは、一月二十二日からスタートします。今回は十回コースで行います。

興味のある方は、事務局まで

お問い合わせください。  
来年度以降も実施を計画しています。



フレイル予防教室で使用する手芸班作成のお手玉で脳トレする職員

## シルバーPR冊子を全戸配布

今年も秩父市広報2月号の配布時に合わせ、シルバー人材センターのPR冊子(A4版8ページ)を全戸に配布します。

この冊子は市民の皆様により、シルバー人材センターの存在を知ってもらおうとともに、お気軽にご利用していただけるよう作成するものです。

主な内容は、「仕事の依頼に関するQ&A」、「シルバーの仕事の紹介」、「独自事業について」、「派遣事業とは」、「会員募集」等となっています。

## 野菜班からのお願い

無人販売の野菜を買っていただいたお客様が持ち帰る時に使用する、スーパーのレジ袋が足りません。ご自宅で使わない方、袋を寄付していただけたらと思います。よろしくお願いします。



## 会員活躍ひろば

今回は、襖班の班長として活躍されています、加藤忠男さんにインタビューをさせていただきました。

Q まず初めに襖班はどのような活動をしていますか？

A 襖・障子・網戸の張り替えや、包丁研ぎを行っています。

Q 襖班は何人でどのような手分けして就業していますか？

A 現在、6人体制で就業しており、発注が来ると、班長が分担を決め、それぞれの仕事をこなしています。

Q 年間の受注はどの位で、最も忙しい時期はいつですか？

A 年間250件から270件位で、10月から12月がピークです。

Q 今までの就業経験で心に残っている事はありますか？

A お客様から「きれいにしてい

ただきありがとうございます。」の言葉が頂けた時です。

Q 仕事を継続する秘訣がありますか？

A 自分に負けず、誠実に仕事に励んでいます。これからも健康を維持し、まごころ込めて、頑張っていこうと思います。

Q 最後にシルバー全体の中で襖班としての抱負をお聞かせ下さい。

A 今後も職員の方々のご支援、ご声援を賜りながら、仲間同士で協力し、就業して行きたいと思います。

